

□登場人物：

人物 A（女性）

人物 B（女性）

人物 C（男性 「朗読のど自慢」司会者←オチにつながるのでパンフレット等には書かないようお願い
します。）

人物 D（性別問わず「朗読のど自慢」ゲスト←上に同じです。）

□内容

第1章 自分と赤の他人に生ずる相対性理論 B

第2章 家族関係における相対性理論 B—母親と思春期の娘を例にして—

第3章 人間存在の意味と根源—相対性理論 B 的考察—

□メッセージ

雰囲気演劇です。台詞はおまけのようなものです。台詞の読みかた（早口にならないよう注意）、演出、
雰囲気客席をうまく取り込んでください。

暗い中 人物 A 人物 B ゆっくり上手から 登場

適度な感覚をあけて 正面を向いて立っている

しばらく そのまま 間をあけてから

人物 A 「相対性理論 B」

人物 B 私たちが これから語る

「相対性理論 B」は ドイツ生まれの理論物理学者

アルベルト・アインシュタインが提唱した

「特殊相対性理論」「一般相対性理論」とは

関係ありません

人物 A また 私たちの「相対性理論 B」をお聞きするうえでの

予備知識は 一切 必要ありません。

人物 B その点 あらかじめ ご了承ください。

人物 A 今日は

第1章 自分と赤の他人に生ずる相対性理論 B

人物 B 第2章 家族関係における相対性理論 B
—母親と思春期の娘を例にして—

人物 A 第3章 人間存在の意味と根源 相対性理論 B 的考察
について。

どうぞ お付き合いください。

人物 A・人物 B (ゆっくり礼)

暗くなる (適当な BGM 流れる～フェードアウト)

少し明るくなる

人物 A 「第1章 自分と赤の他人に生ずる相対性理論 B」

私は あなたにとって おそらく「赤の他人」

ここでいう「赤の他人」とは「自分の記憶の中では

顔を合わせたことがないと認識する、

全く縁もゆかりもない他人」と 定義します。

相対する「赤の他人」との関係性。

-エピソードシーン1 スタート-

人物 A（前方ドライバー）

あおり運転 多発地点の この国道

ある日の 夕暮れ時 いつものように

安全運転していたときのこと

なんと パッシングしてくる 後ろの車

30 秒ごとに パッシングしてくる

見ると ドライバーは 若い女だ

法規制が変わり より重罰になったにもかかわらず

未だに あおり運転をする 輩がいるとは

気にすぎて 事故など起こしてしまっは 元も子もない

気にしないよう 気持ちを落ち着けて

運転しようとする

今度はパッシングどころではない

「ピッピッピッ！」

クラクションまで鳴らしてきた

後方ドライブレコーダーも しっかり機能している

こうとなったら しかたない

あの先の 安全な路肩に止め 相手をやりすごそう

それから 通報です

私は何もわるくない しっかり ドライブレコーダーにも

記録しているのだから

よし 停めた

ん？ な なに 相手も止まってきた！

どうしよう

いや しっかり落ち着いて はっきり言ってやらなければ！

言っておきますが わかってます どんな相手かも

わからないのだから

こういうときはドアもあけない 窓も開けない

まして 相手の元に行くなんてもってのほか

皆さんは真似してはいけません

でもごめんなさい 私は 高ぶる正義感を

抑えることができなかったのです

勇気をもって後方車へ立ち向かってしまいました

ドンドン あなた 今やっていたことが

わかってるんですか！あおり運転ですよ！

人物 B（後方ドライバー）

あもう、トランク思いっきり空いています

キャベツやら大根やら 飛んで行ってましたよ 非常に危ないです

人物 A（前方ドライバー） 呆然とする

-エピソードシーン1 終わり-

人物 A 後方車のドライバーを あおり運転加害者と思っていた

前方ドライバー。

あおり運転加害者と勘違いされていた 後方ドライバー。

生まれて はじめて顔を合わせる この赤の他人同士

ここに相対性理論 B が生まれます。

このケース 一般的論理学から考察すると 前方の

ドライバーが 後方にパッシングされた

それが「原因」で「停車して」「怒鳴りこんだ」のが

「結果」となります。

しかし相対性理論 B の考察は、パッシングされたのが

「原因」で「停車して」「怒鳴りこんだ」のが

後方ドライバーへの「手段」であり

「トランクが空いていることに気づいたこと」自体が

「結果」となるのです。

ここに生じる後方ドライバーとの因果関係。

それが「自分と赤の他人に生ずる相対性理論 B」なのです。

ご理解いただけましたでしょうか？

暗くなる（適当なBGM流れる～フェードアウト）

少し明るくなる

人物B 相対しながら「他人」なしには 人間は生きていけません。

「他人」と相対しながら 共に生きていかなければならない

状況を フランスのある哲学者は「地獄」と言いました。

では 「家族」という非常に身近な存在においてはどうかのでしょうか。

続いて「第2章 家族関係における相対性理論 B—母親と思春期の娘を例にして—」

-エピソードシーン2 スタート-

人物A(母) いつまでスマホをいじって遊んでいるの！

さっきからずーっと

その機種代もね 毎月の通信料もね

お母さんが払っているんだよ。

もう あなたも子どもじゃないんだから

わかってるよね？

いい？お母さん スマホをやるなど

言ってるわけじゃないの

お母さんが 子どもの頃はね

人物 B(娘) (↑にかぶせるように) 今課題のための参考動画

見てるんだけど ほら

人物 A(母) …あ そうだったの お母さん勘違いしてた

ごめんね (ドア閉め去るマイム)

人物 B(娘) ほんっとに ムカつく

せっかく 課題に 一生懸命とりかかっていたのに！
あー もう やる気失せるわ ん？

「関連動画 ユーチューバー対抗 令和のザ・ガマン

『タバスコ入り青汁一気飲み競争』だって

おーっ、これ面白そう アハハハ！ハハハ！

人物 A(母) (突然入ってくるマイム) こらーっ！

-エピソードシーン2 終わり-

人物B 「水入らず」という言葉。

家族のみで一体となることを意味しますが

言葉のようにそう簡単には「一体」とはなれず、

複雑な組織で組み合わさっています。

ただいまのエピソード。

母親としては意識的かつ常識的な判断で臨んでいます。

それに対して 娘は母親の行為に対して 不満を口にしますが

その根底には 娘も母親との一体感を得たいんだ

という願望が生じています。

ここに母親と娘の間における「相対性理論 B」が

生まれるのです。

母親・娘、このエピソードから生ずる

「相対性理論 B」の原型は、

無意識の奥深い中に存在しながら 意識や考え、

一つ一つの行動に影響を与えているのです。

暗くなる（適当なBGM流れる～フェードアウト）

少し明るくなる

人物 A 「第3章 人間存在の意味と根源」

最後に「人間」の存在、根源について

相対性理論B的 考察を行います。

先ほどのフランスの哲学者は

「存在にはそもそも意味はない。

だからこそ人間は「自由」である

しかしそれは人間に大きな不安を与える。

自分自身があらゆる行動を決めねばならないのだから」

とも言いました。

「人間」の存在、根源について「相対性理論B」的に考察すると

「人間の存在そのものはなんなのであろうか」と

考える思考 そのものであると

どういうことでしょうか

何らかの 原因 事象 理由があって

人間は 誕生したわけではなく

人間が 誕生して以来

人間が 人間の存在を 考えはじめたからであると考えます。

ここで はじめて 人間と存在の間に 生み出されたもの

それが

人物 A・B 「相対性理論 B 的 人間存在論」

人物 B なのです。

そもそも 存在に理由などありません。

理由をつける前に そこにあるから 存在するのです。

にもかかわず 人間は その理由を求めてきた。

あとづけでもいいから 何でもいいから

理由を求めてきた。

それが一つの 大きな使命 であるかのように

求められる理由と 求める人間のために 生じる

「相対性理論 B」

その行きつく先は 誰にも わかりません。

これからも ずっと 人間が存在するかぎり

果てしない 空間のない 世界を

さまよいつづけるのでしょう。

暗くなる（適当なBGM流れる～フェードアウト）

少し明るくなる

人物 A 私たちが今日 語った 「相対性理論 B」は

全部で 654章あるうちの たった3章の中の

ごく一部。

人物 B これらを どのようにとらえ どのように考えるかは

人物 A あなた次第

人物 B わたしたち次第

人物 A また いつか この世界を あなたに 語る日が来ることを

人物 B 楽しみにしています。

人物 A・B 以上。

2人合わせて ゆっくり礼 照明暗くなる

間

(「朗読のど自慢」放送会場)

♪キンコンカンコンキンコンカンコンカンコンカーン♪

照明つく

人物 A・人物 B 飛び上がって喜ぶ

(人物 C=「朗読のど自慢」司会者 マイクを持って登場)

人物 C おめでとうございます！本日2組目の合格！

あの一、最初に番号も言うの忘れないでくださいね

「7番・相対性理論 B」ね。

人物 A すみません！緊張してしまって！

人物 C いやー前川さんいかがでしたでしょうか、

緊張しているとは思えない

お二人のこの堂々とした「相対性理論 B」！

(人物 D=「朗読のど自慢」ゲスト マイクを持って登場)

人物 D いやいやいや素晴らしかったですよ。

このね お2人の独特な世界観といいますか空気に

私ね 少しねむくなって

いやいや 引き込まれてしまいましたよ

人物 C けっこう練習しました？

人物 B いつも うーん いつもは放課後2時間くらい？
(人物 A 何度もうなづく)

人物 A 昨日は3時間やりました！

人物 D すばらしい！もう将来有望ですね。

人物 C 作ったのはどっち？

(人物 A・人物 B さりげなく手をあげて)

人物 B 2人です。

人物 C おおっ共作なんですね。いやーお見事！

では おところ お名前どうぞ。

人物 A △△市からきました〇〇 ●●です。

人物 B 同じく△△市からきました ●● 〇〇です。

人物 C はーいおめでとうございました。本日2組目の合格！
前川さんもありがとうございました！
(3人一緒に上手側にはけていく)

人物 C さあ、盛り上がってまいりました

〇〇県△△市（※公演会場市町村）から

お送りしております 今日から始まりました

記念すべき第1回目の「朗読のど自慢」(!)

つづいては 58歳自営業の男性

ちょっと長め 3時間半の朗読に挑戦します！

題は「私は 流しそうめん」

では どうぞー！

(BGM&暗転)

照明つく

人物 A、人物 B 2人王冠をかぶり

「本日のチャンピオン」たすきをかけ

両脇に人物 C・人物 D 両手広げた状態 で

ストップモーション

照明ゆっくり消える

「相対性理論 B」おわり